

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年4月22日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 12
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～歓迎遠足～

4月18日（金）畝刈小学校では新1年生を迎えるとともに、新しい学級の友達や先生と楽しい思い出を作るために、さくらの里運動公園に遠足に行きました。



5年生から出発です。運動場に学年ごとに準備を済ませて集合し、4，3，2年生と続いて出発していきました。



最後に1・6年生が出発です。途中子供たちが言う「地獄の階段」を上り、公園に向かいます。上り切ったらあとは平らな道です。交通安全に気を配りながら、6年生が1年生の手を引き、話しかけながら目的地に向かいました。



公園に到着すると、2年生から5年生、先生が1年生と6年生を拍手で迎え、「1年生がんばったね」「6年生ありがとう お疲れ様」等の声をかけていました。畝刈小学校の子供たちや先生方の心温まる歓迎に笑顔になりました。



写真のように、こんなにたくさんの人たちに迎えられるのはなかなかないことですね。



公園での過ごし方を確認した後は、それぞれ学年の活動に入りました。6年生はアルバム用の記念写真を撮りました。5年生は、初めに学年で長縄やボール遊びをして仲を深めました。



子供たち同士ですが、先生たちも元気に子供たちと遊ぶ姿が見られ、とても楽しそうでした。



1年生は6年生と一緒に遊具の場所で楽しく交流しました。元気に走り回る1年生に、さすがの6年生も疲れ切っていました。





お弁当やおやつを見せ合ったり、友達や先生と話したりしながらうれしそうに食べていました。朝早くからお弁当の準備をありがとうございました。子供たちはとても喜んでいました。



公園内が断水になったため、少し早めの帰宅となりました。急な変更にもしっかりとすばやく対応していただきまして、ありがとうございました。

今回残念で急な変更でしたが、子供たちも「**自分たちの命を守るため**」だとすぐに理解を示してくれました。さすが「**あぜかいっ子**」だと思います。

子供たちの楽しく活動をしている様子をしっかりとお伝えしたく、長くなりました。

畝刈小学校は、子供が主役

「子供ど真ん中教育」

豊かな心を持ち、自ら考え行動する児童の育成を目指しています。